

# 施策評価シート

平成26年度 第9次鳥取市総合計画

施策コード	0302	所属名	企画推進部 政策企画課
施策名	都市間の連携の推進		企画推進部 政策企画課

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画	体系区分	コード	名称
	まちづくりの目標	01	計画推進における基本方針
	政策	03	都市間連携の強化

## 2. 施策の概要【PLAN】

現状と課題	社会経済情勢とともに変化する地域の諸課題に主体的に対応し、本市がめざす将来像の実現に向け自立した都市経営を進める必要があります。
めざす方向	整備された情報網、高速道路網を活用して、地理的、歴史的ゆかりのある各都市と効果的に連携を行うことで、地域の発展につながる取組みを展開します。
達成するための対策・手段	①他圏域とのネットワークのさらなる強化 ②都市連携による新たな魅力の創出 ③姉妹都市との交流の推進

## 3. 施策の成果を把握していくための指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果指標	1	交流人口(観光入込客数)	万人	目標	280	310	320	330	340
				実績	268	317	294	289	0
				目標達成率	96%	102%	92%	88%	
		(指標の説明) 年間観光入込客数							
	2	目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	
		目標達成率							
	(指標の説明)								
	3	目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	
目標達成率									
(指標の説明)									

## 4. 施策を進めるに当たって要する(した)経費【PLAN・DO】

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
決算額	2,163	2,180	5,405	1,347	0

## 5. 施策の成果【CHECK】

施策の成果 (成果が上がっているか、政策の目標実現に貢献しているか)	各圏域の発展のため連携における課題の認識を共有し、解決に向けて取組んだ。また民間交流の促進については、市民団体による交流事業への支援を行った。
---------------------------------------	---

## 6. 今後の施策の方向性【ACTION】

方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 維持継続 <input type="checkbox"/> 4. 縮小廃止
担当部長評価コメント (部としての施策の方向性) ※市民等との協働の推進、行財政改革の推進の視点を踏まえて記載	引き続きそれぞれの連携で圏域の持つ資源を活用した取組みを進め、有機的な連携となるように進める。観光、文化、産業等の各分野での交流や連携を深めるため、各種団体等との連携や交流事業への支援を行う。

# 事務事業評価シート

事務事業コード	000355	重点事業区分	—	平成26年度 第9次鳥取市総合計画	
事務事業名	圏域ネットワーク強化事業(コリドー21推進事業)		所属名	企画推進部	政策企画課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	01	計画推進における基本方針		事業期間	平成 8年度 ~ 全期
	政策	03	都市間連携の強化		根拠法令、根拠計画等	因但県境自治体会議会則
施策	0302	都市間の連携の推進				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	交流人口(観光入込客数)		268万人	340万人	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	コリドー21(因但県境自治体会議)負担金			予算事業コード	01-02-01-07-01-13

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	因幡と但馬の県境に接する地域
意図 (どのような状態にするために)	他圏域との交流・連携により、当該目的をもつ圏域での一体的な発展を図る。
手段 (どうするのか)	・交流・連携事業の実施 ・地理的、歴史的つながりのある各圏域内外へ効果的に情報発信を行うことにより、地域の発展につながる取組を展開していく。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・交流・連携事業の実施 ・各圏域内外へ情報発信	平成24年度 ・交流・連携事業の実施 ・各圏域内外へ情報発信	平成25年度 ・交流・連携事業の実施 ・各圏域内外へ情報発信	平成26年度 ・交流・連携事業の実施 ・各圏域内外へ情報発信	平成27年度 ・交流・連携事業の実施 ・各圏域内外へ情報発信	
	年度別実績	・協議会開催3回 ・婚活事業(連携事業)の開催 ・各地イベントでの相互PR活動	・協議会開催3回 ・婚活事業(連携事業)の開催 ・各地イベントでの相互PR活動	・協議会開催3回 ・サミットの開催(広域高速交通網を活かしたまちづくりについて) ・婚活事業(連携事業)の開催 ・各地イベントでの相互PR活動	・協議会開催3回 ・サミットの開催(少子高齢化について) ・婚活事業(連携事業)の開催 ・各地イベントでの相互PR活動		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	20	20	20	20	0	
	直接経費 A	20	20	20	20	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	20	20	20	20	0		
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		圏域連携事業の実施事業数	事業	目標	1	1	1	2	2	
			実績	1	1	1	2	0		
	(指標の説明) 加盟各市町の首長、議長によるサミットの開催、圏域での婚活事業の実施									
	2		目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0			
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】企画調整係 0857-20-3153</p> <p>【9次総の施策体系】0302</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 今後の交流、連携、共通課題について協議を行う。 情報発信等を連携して行うことにより、圏域としての一体的なスケールメリットを生かす。</p> <p>【事業の成果】 コリドー21サミット（首長、議長参加）、連携事業、情報発信事業などを行った。</p> <p>【今後の課題・方向性】 定住自立圏の推進や広域観光の推進に併せ、圏域内の資源を活用した取り組みを強化し、共通の課題についても有機的な連携を充実する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	圏域連携事業の実施事業数	100%	100%	100%	100%	
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<b>目的の妥当性</b> <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	圏域内の発展のため共通の課題認識の場となっており、引き続き関与が必要である。
<b>事業の有効性</b> <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	圏域の課題に応じた連携事業を創意工夫しながら実施している。
<b>資源投入の効率性</b> <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	必要最小限の負担金で運営している。
<b>サービスの公平性</b> <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	圏域内の全体にかかわる課題に取り組んでいる。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	定住自立圏の推進や広域観光の推進に併せ、圏域内の資源を活用した取り組みを強化し、共通の課題についても有機的な連携を充実する	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	000357	重点事業区分	—	平成26年度 第9次鳥取市総合計画	
事務事業名	圏域ネットワーク強化事業(鳥取・岡山県境連携推進事業)		所属名	企画推進部	政策企画課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	01	計画推進における基本方針		事業期間	昭和44年度 ~ 全期
	政策	03	都市間連携の強化		根拠法令、根拠計画等	鳥取・岡山県境連携推進協議会規約
施策	0302	都市間の連携の推進				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	交流人口(観光入込客数)		268万人	340万人	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	鳥取・岡山県境連携推進協議会負担金			予算事業コード	01-02-01-07-02-08

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取県と岡山県の県境に接する地域
意図 (どのような状態にするために)	他圏域との交流・連携により、当該目的をもつ圏域での一体的な発展を図る。
手段 (どうするのか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>交流・連携事業の実施。</li> <li>地理的、歴史的つながりのある各圏域内外へ効果的に情報発信を行うことにより地域の発展につながる取組を展開していく。</li> </ul>

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・交流・連携事業の実施。 ・各圏域内外へ情報発信。	平成24年度 ・交流・連携事業の実施。 ・各圏域内外へ情報発信。	平成25年度 ・交流・連携事業の実施。 ・各圏域内外へ情報発信。	平成26年度 ・交流・連携事業の実施。 ・各圏域内外へ情報発信。	平成27年度 ・交流・連携事業の実施。 ・各圏域内外へ情報発信。	
	年度別実績	・協議会への出席 ・研修会の開催 ・両県への要望活動	・協議会への出席 ・研修会の開催 ・両県への要望活動	・協議会への出席 ・研修会の開催 (人が行ってみたいくなる仕掛け・地域のブランド戦略の研修) ・両県への要望活動 (鳥取道早期4車線化、若者定住等の推進等)	・協議会への出席 ・研修会の開催 (市町村消滅論と中山間地域の再生) ・両県への要望活動		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	19	27	17	15	0	
	直接経費 A	19	27	17	15	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	19	27	17	15	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		会議、研究会等への参加回数	回	目標	6	6	6	6	6	
			実績	3	4	2	7	0		
	(指標の説明) 鳥取県、岡山県知事に対する要望活動、圏域での自治体職員合同研修会の実施									
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】企画調整係 0857-20-3153</p> <p>【9次総の施策体系】0302</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 本協議会は、鳥取・岡山両県の県境に接する16市町村で構成されており、各市町村が連携し、関係機関等に対する要請、関係団体との連絡及び必要な調査研究を行うことにより地元産業の振興と地域開発を促進することを目的としている。 今後の地方行政を考える上で、県境を越えた広域連携を行うことは非常に重要である。</p> <p>【事業の成果】 ○会議等の開催 ・総会《津山市》(1回) ・構成市町村担当課長・担当者会議《津山市》(1回) ○研究・勉強会の開催 《津山市》(1回) ○要望活動 《岡山県》及び《鳥取県》(会長：津山市長による提出)</p> <p>【今後の課題・方向性】 県境に接する各市町村が連携し、関係団体との連絡及び県境特有の課題や地域振興策の調査研究を行うことは広域的な地域の発展に有効である。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	会議、研究会等への参加回数	50%	67%	33%	117%	
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<b>目的の妥当性</b> <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	交流及び調査活動を通じて圏域内の発展のため共通の課題認識の場となっている。
<b>事業の有効性</b> <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	圏域内の連携事業や要望活動など、広域のスケールメリットを生かした活動は地域振興に有効である。
<b>資源投入の効率性</b> <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	協議会の運営に要する必要最小限の負担金を負担している。
<b>サービスの公平性</b> <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	県境特有の課題解決及び地域振興は市政の重要な課題である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	県境に接する各市町村が連携し、関係団体との連絡及び県境特有の課題や地域振興策の調査研究を行うことは広域的な地域の発展に有効である。	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	000354	重点事業区分	—	平成26年度 第9次鳥取市総合計画	
事務事業名	都市連携魅力創出事業(スローライフサミット推進事業)		所属名	企画推進部	政策企画課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	01	計画推進における基本方針		事業期間	平成15年度 ~ 全期
	政策	03	都市間連携の強化		根拠法令、根拠計画等	スローライフまちづくり全国都市会議規約
施策	0302	都市間の連携の推進				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	交流人口(観光入込客数)		268万人	340万人	運営方法	その他
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	スローライフまちづくり全国都市会議事業負担金			予算事業コード	01-02-01-07-01-12

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県内外の市民
意図 (どのような状態にするために)	「スローライフ」によるまちづくりの施策に関して、相互に研究し、情報交換や議論を行うことにより、魅力的で個性豊かなまちづくりを実現する。
手段 (どうするのか)	毎年開催されるスローライフサミットに参加し、事業発表及び事例研究など、情報交換や議論を行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 スローライフサミットへの参加	平成24年度 スローライフサミットへの参加	平成25年度 スローライフサミットへの参加	平成26年度 スローライフサミットへの参加	平成27年度 スローライフサミットへの参加	
	年度別実績	スローライフサミットへの参加(福井県勝山市:H23.11/4・5)	スローライフサミットへの参加(長野県飯田市:H24.7/20・21)	スローライフサミットへの参加(岐阜県岐阜市:H25.10/3・4)第30回全国都市緑化とつとりフェアについてのPRなど	スローライフサミットへの参加(佐賀県多久市:H26.10/25・26)		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	130	122	89	149	0	
	直接経費 A	130	122	89	149	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	130	122	89	149	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	サミットへの出席回数	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			目標	回		1	1	1	1	1	
	実績			1	1	1	1	0			
	(指標の説明) 加盟各市町の首長によるサミットの開催										
	2		目標			0	0	0	0	0	
			実績			0	0	0	0	0	
(指標の説明)											
3		目標			0	0	0	0	0		
		実績			0	0	0	0	0		
(指標の説明)											

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】企画調整係 0857-20-3153</p> <p>【9次総の施策体系】0302</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】          スローライフまちづくり全国都市会議は、岐阜市長と掛川市長が提唱し、平成15年8月に発足したものであり、鳥取市は発足当初からの会員である。現在、本市を含め全国で13市が加盟している。          「スローライフ」によるまちづくりの施策に関して、相互に研究し、情報交換や議論することにより、魅力的で個性豊かなまちづくりに寄与する。</p> <p>【事業の成果】          ○スローライフサミットの開催          平成17年度 臼杵市 平成18年度 銚子市 平成19年度 松本市          平成20年度 美濃市 平成21年度 鳥取市 平成22年度 高松市          平成23年度 勝山市 平成24年度 飯田市 平成25年度 岐阜市          平成26年度 多久市</p> <p>【今後の課題・方向性】          「スローライフ」をキーワードに、地方都市のライフスタイルのありかたについて首長同士が意見交換し、先進的施策の情報共有するという意味では重要ではあるが、他施策の充実(U I Jターンの促進等)により、発足当時との状況が変化しており、今後の参加について検討が必要である。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	サミットへの出席回数	100%	100%	100%	100%	
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<b>目的の妥当性</b> <small>・市が関与すべき範囲か            ・対象と意図は現行でよいか            ・適切な目標が設定されているか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	地方都市のライフスタイルのあり方について意見交換し、先進的施策を情報共有する
<b>事業の有効性</b> <small>・成果の向上につながっているか            ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input checked="" type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	鳥取市の魅力発信につながる取組を行っているが、明確な効果検証について検証する必要がある。
<b>資源投入の効率性</b> <small>・事業の実施手法は効率的か            ・高い費用対効果が得られているか            ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	事業経費は最小限で実施している。
<b>サービスの公平性</b> <small>・対象は適切か            ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	市域全般にかかわるテーマであり、公平性は確保されている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<b>担当課長の評価コメント</b>	「スローライフ」をキーワードに、地方都市のライフスタイルのありかたについて首長同士が意見交換し、先進的施策の情報共有するという意味では重要ではあるが、他施策の充実(U I Jターンの促進等)により、発足当時との状況が変化しており、今後の参加について検討が必要である。	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	000363	重点事業区分	—	平成26年度 第9次鳥取市総合計画	
事務事業名	都市連携魅力創出事業(HOTトライアングル推進事業)		所属名	企画推進部	政策企画課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	01	計画推進における基本方針		事業期間	平成19年度 ~ 全期
	政策	03	都市間連携の強化		根拠法令、根拠計画等	姫路市、岡山市及び鳥取市の連携・交流に関する協定書
施策	0302	都市間の連携の推進				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	交流人口(観光入込客数)		268万人	340万人	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名				予算事業コード	

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	姫路市、岡山市、鳥取市の三都市
意図 (どのような状態にするために)	交流・連携により、三都市の地域の発展を図る。
手段 (どうするのか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>交流・連携事業を実施する。</li> <li>情報発信を行う。</li> </ul>

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
内容	年度別計画	・交流・連携事業の実施。 ・各圏域内外へ情報発信。	・交流・連携事業の実施。 ・各圏域内外へ情報発信。	・交流・連携事業の実施。 ・各圏域内外へ情報発信。	・交流・連携事業の実施。 ・各圏域内外へ情報発信。	・交流・連携事業の実施。 ・各圏域内外へ情報発信。	
	年度別実績	・各種イベントに参加し、PR活動を実施 ・市長鼎談の開催	・各種イベントに参加し、PR活動を実施	・各種イベントに参加し、PR活動を実施 ・市長鼎談の開催	・各種イベントに参加し、PR活動を実施		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	750	743	729	752	0	
	直接経費 A	0	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	
人件費 B	750	743	729	752	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動指標	1	交流・連携事業の実施回数	回	目標	0	0	1	1	1
				実績	9	11	8	7	0
	(指標の説明) 交流・連携事業の実施回数								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									



5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 都市交流係 0857-20-3154</p> <p>【9次総の施策体系】 0302</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 平成19年2月13日に姫路・岡山・鳥取城下町物語協議会（HOTトライアングル）を発足し、姫路市、岡山市、鳥取市の3都市間が持つ様々な資源を結びつけ、内外への情報発信を行う。</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長鼎談の実施</li> <li>・観光、物産、市民交流の実施</li> </ul> <p>【今後の課題・方向性】 これまでの取り組みを継続・発展させ、経済・文化・観光などの分野での幅広い交流及びシティセールス活動を促進する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	交流・連携事業の実施回数			800%	700%	
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<b>目的の妥当性</b> <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	3都市間連携による様々な交流を促進していく必要がある。
<b>事業の有効性</b> <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	3都市間連携は、交流人口の増加、経済交流を促進するうえで有効である。
<b>資源投入の効率性</b> <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	3都市が連携することで効率的なシティセールスにつながっている。
<b>サービスの公平性</b> <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	3都市の広い市民を対象としており公平である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	これまでの取り組みを継続・発展させ、経済・文化・観光などの分野での幅広い交流及びシティセールス活動を促進する。	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	000360	重点事業区分	—	平成26年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	国内都市交流総合推進事業		所属名	企画推進部 文化芸術推進課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	01	計画推進における基本方針		事業期間	全期
	政策	03	都市間連携の強化		根拠法令、根拠計画等	鳥取市都市交流ビジョン
施策	0302	都市間の連携の推進				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	交流人口(観光入込客数)		268万人	340万人	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	国内都市交流総合推進費			予算事業コード	01-02-01-07-23-28

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市の姉妹都市提携都市をはじめとする国内他都市との交流
意図 (どのような状態にするために)	経済・文化・観光などの分野において、幅広い国内交流を展開する。
手段 (どうするのか)	国内姉妹都市をはじめ、関西圏や近隣都市、各鳥取県人会との交流を促進し、本市のPR活動を展開する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	国内姉妹都市をはじめ、関西圏や近隣都市、各鳥取県人会との交流事業を実施	国内姉妹都市をはじめ、関西圏や近隣都市、各鳥取県人会との交流事業を実施	国内姉妹都市をはじめ、関西圏や近隣都市、各鳥取県人会との交流事業を実施	国内姉妹都市をはじめ、関西圏や近隣都市、各鳥取県人会との交流事業を実施	国内姉妹都市をはじめ、関西圏や近隣都市、各鳥取県人会との交流事業を実施	
	年度別実績	国内姉妹都市をはじめ、関西圏や近隣都市、各鳥取県人会との交流事業を実施	国内姉妹都市をはじめ、関西圏や近隣都市、各鳥取県人会との交流事業を実施	○東京、東海、関西、中国地方の8つの県人会総会等に参加し、本市の情報発信(観光、ふるさと納税、移住ほか)を行った。 ○鉏路市との姉妹都市提携50周年を記念し、両市民交流事業を実施。	国内姉妹都市をはじめ、関西圏や近隣都市、各鳥取県人会との交流事業を実施		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	3,692	3,592	6,725	2,681	0	
	直接経費 A	1,443	1,364	4,539	424	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,443	1,364	4,539	424	0	
人件費 B	2,249	2,228	2,186	2,257	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.30	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	国内交流事業参加者数	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			人	目標	0	0	900	900	900	
			実績	0	0	1000	900	0		
	(指標の説明) 国内他都市(県人会)での交流事業参加者数									
	2	国内交流促進事業活用団体数	団体	目標	0	0	2	2	2	
				実績	0	0	2	5	0	
(指標の説明) 国内交流促進事業補助金を活用して民間交流を実施した団体数										
3			目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 都市交流係 0857-20-3154</p> <p>【9次総の施策体系】 0302</p> <p>【予算計上の経過】          予算事業別概要目次          当初予算・P 3 4 (企 0 0 7)</p> <p>【事業の概要】          国内姉妹都市をはじめ、関西圏や近隣都市、各鳥取県人会との交流を推進し、本市のPR活動を展開する。</p> <p>【事業の成果】          本市の国内都市交流においては、姉妹都市提携の都市をはじめとする国内他都市との経済・文化・観光といったさまざまな分野において、幅広い交流を展開している。</p> <p>【今後の課題・方向性】          国内姉妹都市をはじめとして、関西圏や近隣都市、各県人会を核とする交流事業を展開する。また、姫路・岡山・鳥取城下町物語推進協議会（HOT連携）のこれまでの取り組みを継続・発展させ、一層の連携・交流を促進する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	国内交流事業参加者数			111%	100%	
	2	国内交流促進事業活用団体数			100%	250%	
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<b>目的の妥当性</b> <small>・市が関与すべき範囲か            ・対象と意図は現行でよいか            ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	幅広い国内交流の動機づけとして、民間レベルの交流を促進していく必要がある。
<b>事業の有効性</b> <small>・成果の向上につながっているか            ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	都市間交流は、交流人口の増加、経済交流を促進する動機づけとして有効である。
<b>資源投入の効率性</b> <small>・事業の実施手法は効率的か            ・高い費用対効果が得られているか            ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	交流を盛んにすることにより、効率的な鳥取市のシティセールスにつながっている。
<b>サービスの公平性</b> <small>・対象は適切か            ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	適切な執行に努めている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<b>担当課長の評価コメント</b>	国内姉妹都市をはじめとして、関西圏や近隣都市、各県人会を核とする交流事業を展開する。また、姫路・岡山・鳥取城下町物語推進協議会（HOT連携）のこれまでの取り組みを継続・発展させ、一層の連携・交流を促進する。	